

主な記事

- 2~3面 令和元年6月定例会の概要
- 4~5面 議員の紹介
- 6~7面 県議会のしくみ
- 8面 議会活動の紹介
県議会からのお知らせ

わかやま 県議会だより

WAKAYAMA PREFECTURAL ASSEMBLY

和歌山 の話題

南紀熊野ジオパーク センターがオープン



ジオパークの情報発信や調査研究の拠点で南紀熊野のダイナミックな大地の魅力が体感できる。東牟婁郡串本町潮岬 2838-3



ふるさと 故郷・和歌山を 元気に!

新しく議長・副議長に就任したお二人にお話を伺いました。

岸本 健 議長

森 礼子 副議長

Q: 議員としての活動テーマ、力を入れて取り組んでいることについてお聞かせください。

岸本議長

和歌山県の基幹産業は第一次産業、特に農業です。出身の紀の川市は、パイナップルとバナナ以外の1年中、何でもある「フルーツのまち」といわれていますが、農業の活性化なくして和歌山は元気にならないという思いで農業振興に取り組んできました。

また、未来を担う子供たちのために教育の充実にも取り組んでいます。

Q: 副議長はいかがですか。特に副議長は、女性として初の副議長ですね。

森副議長

国において「女性が輝ける社会づくり」がうたわれていますが、私たち女性が過ごしやすく、もっと活躍できる社会づくりを目指し取り組んでいます。私の活動の基本は「生活目線」であり、今後もここに重点をおいて頑張ります。

また、8代将軍徳川吉宗公が遺された数々の歴史、伝統と和歌山の観光をつなげていければと考えています。

Q: 紀伊半島大水害、東日本大震災から8年が経ち、現在行政課題の中で最も重要なものの一つが防災対策ですが。

岸本議長

県民の皆様には防災意識を高めていただくことが重要だと思っております。自主防災活動や防災訓練などに積極的に参加していただくよう働きかけなければならぬし、また、災害情報を常に把握し、とにかく「逃げる」ということを意識してもらうことが重要です。ハード面の整備に併せて、防災意識の啓発をしていく必要があると思います。

森副議長

「地域力」が防災につながると考えています。各地域で顔見知りになれるような活動こそがいざというときの力になると思います。老若男女が集える機会をたくさんつくり、互いに声掛けができるような関係の構築、そして、障害者の方々にも等しく情報が伝わるよう努めることが大切であると思います。

Q: 防災対策のほか、今後取り組むべき課題や施策についてお聞かせください。

岸本議長

これからの和歌山県は、IRやロケット発射場の誘致など、希望が持て、夢のある施策が予定されています。こうした施策に加えて、関西国際空港と紀の川市を結ぶ道路など高規格道路の整備により紀伊半島全体に施策の効果が波及されるようにすることが必要です。

森副議長

県内で大学や学部の誘致が進んでいますが、やはりまだまだ県外の大学等へ進学される方が多い状況です。若い人達がどの大学で学んでも、和歌山の素晴らしいところ、魅力を知り、「和歌山に戻りたい」「和歌山で働きたい」と思っていただけのような教育を進めなければならぬと思います。

Q: 最後に、これからの議会運営について抱負をお聞かせください。

森副議長

岸本議長をしっかりと補佐し、公平公正な議会運営に努めてまいります。

岸本議長

公平で公正、かつ円滑な議会運営を行ってまいりますので、県民の皆様にはどうか温かいお力添えを賜りますよう、よろしくお願いたします。

6月定例会の概要

会期 6月11日から6月27日までの17日間

会期中の主な動き

- 6月18日…行政改革・基本計画等に関する特別委員会
- 6月19日…半島振興・地方創生対策特別委員会
- 6月20日…防災・国土強靱化対策特別委員会
- 6月21日…人権・少子高齢化問題等対策特別委員会

一般質問議員 17人

6月18日(火)		6月19日(水)	
尾崎 太郎		秋月 史成	
中 拓哉		片桐 章浩	
楠本 文郎		杉山 俊雄	
堀 龍雄		山家 敏宏	
		玄素 彰人	
6月20日(木)		6月21日(金)	
長坂 隆司		中本 浩精	
林 隆一		谷口 和樹	
佐藤 武治		奥村 規子	
山下 直也		吉井 和視	

議案等の議決結果

項目	件数	概要	結果
予算案件(知事提出)	1件	令和元年度和歌山県一般会計補正予算	可決
条例案件(//)	12件	和歌山県情報公開条例の一部を改正する条例 等	
人事案件(//)	1件	和歌山県人事委員会の委員の選任につき同意を求めるについて	同意
その他案件(//)	11件	令和元年度建設事業施行に伴う市町村負担金について 等	可決
意見書・決議	8件	賀詞	可決
		信頼される政府統計を目指してさらなる統計改革を求める意見書	
		児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書	
		新たな過疎対策法の制定を求める意見書	
		地方財政の充実・強化を求める意見書	否決
		令和3年度大学入学共通テストにおける英語民間資格・検定試験の活用に係る意見書	
		国民健康保険のさらなる国庫負担増額を求める意見書	
加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書			

主な質問とこれに対する知事や関係当局の答弁は次のとおりです。(要約)

IR誘致

問 IRを誘致する和歌山マリーナシティは、民間の所有地であるため、県がしかるべき方法で介入し、事業者選定の際の公平性、透明性を確保する必要があると考えるかどうか。

答 IR事業地については、公正性・公平性の観点から公有地を使用するなどオープンアクセスを確保することが必要という政府見解や、県が権原整理をしてほしいという事業者の要望もあり、区域認定後に売買の効力が発生する契約で県が一旦事業地を購入し、適正価格で事業者に提供する方法を検討しているところ。

プラスチックごみ対策

問 プラスチックごみによる環境汚染が世界的に大きな問題となっているが、県内の海岸部の汚染状況と対策はどうか。

答 串本町上浦海岸で国が行った調査では、漂着した人工物354個のうちプラスチックごみが312個でした。沿岸部に限らず、ごみが入ったレジ袋を道でよく目に見ます。ポイ捨てされたごみは、時として海へ流れて行き、環境汚染を引き起こします。そのため、ポイ捨ては悪いことだという教育をしっかりと行うとともに、不法投棄を厳しく取り締まっています。

災害発生時における中小零細企業への支援策

問 事業再開支援事業補助金について、もっと事業者に寄り添った内容を検討してはどうか。

答 県としては、多くの被災された事業者の方に利用してもらうため、既に復旧事業等に着手したものであっても対象としています。また、被害が大きかった地域では、企業担当者を決め、いつでも相談できるようにしました。その結果、事業再開計画としては296件、補助金総額約4億4000万円の申請がありました。被災設備等については、資産台帳だけでなく確定申告書等により確認するなど、柔軟な対応ができるよう検討していきます。

湯浅広港の津波防波堤

問 昨年の台風21号で広川町側の防波堤が移動したと聞いているが、3連動地震の津波には耐えられるか。

答 防波堤の一部が陸地側に最大で1・1m移動しましたが、この津波防波堤については、3連動地震の津波に対する安全性を検証し、改良工事を実施中です。また、移動した区間については、現在調査を実施しており、追加の対応が必要となれば改良工事とあわせて速やかに対策を講じていきたいと考えています。

LINEによるいじめ相談

問 アプリを介したいじめ相談体制について、検討結果は出ているのか。

答 LINEを活用したいじめ相談窓口については、今年度から取り組むこととしています。いじめに関しては、認知件数が夏季休業を挟んで増える傾向にあるため、7月末から1月末まで開設したいと考えています。今後も、いじめの早期発見・早期対応に向けた県の教育相談体制の充実に努めていきます。



漁協の補助金不正受給

問 和歌山南漁協の補助金の不正受給と県への返還について

答 県では、事件発覚後直ちに水産業協同組合法に基づき報告徴収命令を発するなど、原因究明に取り組んできました。新たに設置されたJF和歌山南経営改善策検討委員会にも参画し、組織のガバナンス体制等を抜本的に見直す改善策を指導しましたが、今後も継続的に指導監督を行っていきます。補助金の返還については県補助金が使われていた2事業で不正の疑いがあるため検査しており、不正があれば返還を求めています。

教職員の長時間労働の是正

問 小中学校の教職員の長時間労働をどう解決するか。

答 いじめ等の課題や保護者への対応については、教職員個々の対応ではなく、専門スタッフの意見を聞き、学校が組織的に取り組むことが必要のため、本県においてもスクールカウンセラーなどの専門スタッフを積極的に活用しています。また、運動部の活動については、休業日の設定や校務の効率化を進めるための点検シートを示して負担軽減を図っています。なお、教員定数の改善については、引き続き国に強く要望していきます。

国保料の軽減措置

問 国保料の法定軽減が導入されていることで、応益割の考え方は実質的になくなっていると思うが、その認識はどうか。

答 国保料は、被保険者の負担能力に応じた応能割と、受益に応じた応益割があり、被保険者全体で制度を支え、負担の公平を図る観点から、それぞれ重要な意味があります。一方、法定軽減は所得額が一定以下の世帯について応益割による負担を軽減するものであり、低所得世帯の負担が過重となることを避けるために、当然必要なものと考えています。

ねりんピック紀の国わかやま2019

問 本年11月に開催されるねりんピック紀の国わかやま2019に向けた取組状況はどうか。

答 総合開会式・閉会式の内容も決定し、出演者は既に練習を本格化しています。ボランティアについても既に多くの方から御応募いただいております。各交流大会を開催する市町でも準備の最終段階を迎えています。全国の選手団への観光パンフレットの事前送付などの取組も進んでおり、「和歌山に来てよかった、また来たい」と思っていただけのように全力で取り組んでいきます。

交流大会 会場地市町及び種目

- 和歌山市 卓球、テニス、ゲートボール、水泳
- 海南市 太極拳、囲碁
- 橋本市 ゴルフ、ソフトバレーボール
- 有田市 民謡
- 御坊市 健康マージャン
- 田辺市 弓道、サッカー、合気道
- 新宮市 サッカー、ボウリング
- 紀の川市 ソフトボール
- 岩出市 ベタンク
- 紀美野町 パークゴルフ
- かつらぎ町 オリエンテーリング
- 九度山町 なぎなた
- 高野町 将棋
- 有田川町 俳句
- 由良町 ウォークラリー
- 日高川町 グラウンドゴルフ
- 白浜町 ソフトテニス、剣道
- 上富田町 サッカー
- 那智勝浦町 ダンススポーツ
- 太地町 マラソン
- 串本町 サッカー

小型ロケット発射場

問 スペースワン社が串本町での射場建設を正式に発表したが、今後、県としてどう取り組んでいくのか。

答 串本と言えば「宇宙」「ロケット」と思ってもらえるように情報発信を行っていくことが重要です。宇宙をテーマとしたシンポジウムの開催や観光資源とうまく組み合わせたPR、見学場所や駐車場の確保、観光客の安全確保や道路の渋滞対策など、2021年度中に予定されている打ち上げに向け、早急に取り組んでいきます。

消費税の増税

問 低所得者への増税影響緩和策について、その効果をどのように考えているか。

答 増税に伴う低所得者対策については、臨時的措置であるプレミアム付き商品券に加え、恒久的措置として、住民税非課税世帯等に対する幼児教育の無償化や年金生活者支援給付金の支給などの手厚い支援が実施されます。さらに、低所得者ほど家計支出に占める食料費の割合が大きいため、食料品等を対象とする軽減税率制度の導入は、あらゆる世代を対象とした恒久的な対策であり、こうした措置を総合的に勘案すれば、所得の低い世帯に手厚く、全体として逆進性に対して大変効果のある緩和策であると考えています。

高齢者による重大交通事故

問 高齢者の運転による重大交通事故を防ぐため、急進防止装置の補助制度を実施すべきと考えるがどうか。

答 高齢者による事故は、ペダルの踏み間違いやハンドル操作の誤り、体調の変化など、様々な要因により発生していると考えられます。装置購入の補助についての東京都の実施結果も併せて、どういった事故防止対策が効果的か総合的に研究していきます。

ふるさと納税

問 地場産品が豊富でない県内市町村への支援として、県全体の共通返礼品を提供してはどうか。

答 共通返礼品として提供可能な地場産品について、現在、県内30市町村に対し意向調査を行うとともに、県が認定・推奨しているプレミアム和歌山の商品についても、共通返礼品にできるよう調整しています。こうした取組を通じて、より多くの方に和歌山県と県内市町村を応援していただき、結果的に、これが県全体の産業発展や県産品のPRになると考えています。

部落差別の解消

問 条例の必要性とその条例の内容についての県の考えはどうか。

答 「部落差別の解消の推進に関する法律」は部落差別に対する規制や差別された場合の救済措置が含まれていないことから、実効性のある法制度の整備を国に対して求めてきたところです。一方、県内においても個人を誹謗中傷する差別発言が発生しています。特に、インターネット上の差別書き込みは看過できない状況であり、本年度から差別的な情報のモニタリングを実施し、プロバイダ等に削除要請を行うなど、差別の拡散・助長の抑止に努めています。また、差別事案発生時は、市町村と連携しながら、被害者へのサポートや、行為者への指導・啓発などに粘り強く取り組んでいます。県としては、部落差別解消のために何が一番効果的なのか、条例によりどのような規制をするのか、その必要性も含め、研究・検討していきます。

外交史料と近代日本のあゆみ展

問 県内の中学生や高校生に外交史料展の鑑賞等を勧めてはどうか。

答 郷土の偉人、陸奥宗光元外務大臣の功績に触れる明治外交史料展の見学や専門家から日本の外交史料等を学び近現代の歴史を理解することは大切なことです。外交史料展などを、ふるさとや歴史に関する学習に活用するよう、市町村教育委員会とともに進めていきます。

県営住宅の共益費徴収

問 共益費を家賃とあわせて県が徴収することはできないか。

答 共益費徴収のあり方について、入居者アンケート等を行った上で課題を整理し、様々な観点から検討していきます。

ラグビー ワールドカップ

問 県教育委員会としてW杯後にそのレガシーをどのように生み出し、活かしていくのか。

答 高等学校のラグビー部の活性化については、高校生による小学生へのタグラグビー指導や地域のラグビースクールとの交流等により、ラグビー競技の裾野を広げることなどが考えられます。また、W杯出場チームがキャンプを行ったことで、上富田町が一流の合宿地として広く認められ、大学や国内トップチームの訪れる機会が増し、県内高校生との交流も生まれ、活性化につながることが期待しています。



紹介



第32回全国健康福祉祭和歌山大会
ねんりんピック紀の国わかやま2019
あふれる情熱はじける笑顔
令和元年11月9日(土)～12日(火)

を紹介します。

会派凡例

- 自民：自由民主党県議団
- 改新：改新クラブ
- 共産：日本共産党県議団
- 公明：公明党県議団
- 無会：無所属の会
- 維新：日本維新の会

選挙区 (定数〇人)

議員 氏名

会派 委員会

県民へのメッセージ

常任委員会凡例

- 総：総務委員会
 - 福：福祉環境委員会
 - 経：経済警察委員会
 - 農：農林水産委員会
 - 建：建設委員会
 - 文：文教委員会
- 委員長 ○副委員長



御坊市 (定数1人)

楠本文郎 (くすもと ふみろう)

共産 総

午年生まれ。前を向いて走り回り、直球勝負

紀の川市 (定数3人)

山田正彦 (やまだ まさひこ)

自民 文

地域力を活かそう!! 一步前へ!! 全力投球

岸本健 (きしもと たけし)

自民 総

人にやさしい政治、躍動する和歌山を目指す

杉山俊雄 (すぎやま としお)

共産 文

子どもたちにとびっきりの笑顔をお届けます。

橋本市 (定数3人)

中西峰雄 (なかにし みねお)

自民 文

県議会2期目、微力ながら頑張ります。

中本浩精 (なかもと こうせい)

自民 建

努力される方が報われる社会を目指して!

岩田弘彦 (いわた ひろひこ)

自民 福

魅力づくりで、地域活性化のスピードアップ

日高郡 (定数3人)

富安民浩 (とみやす たみひろ)

自民 建

ふるさとの魅力の再発見と発信を!

坂本登 (さかもと のぼる)

自民 文

世界農業遺産を活用し地産外商がんばります。

玄素彰人 (げんそ あきひと)

無会 総

未来のために... チャレンジ和歌山!!

伊都郡 (定数1人)

堀龍雄 (ほり たつお)

自民 建

地域の皆様の声を今日も伝えていきます。

田辺市 (定数3人)

鈴木太雄 (すずき たいゆう)

自民 総

和歌山県の確かな未来に向けて頑張ります。

鈴木徳久 (すずき とくひさ)

自民 農

だれ一人取り残さない地域づくりに全力投球

谷口和樹 (たにぐち かずき)

改新 経

多様性が生み出す新しい社会を共に創ろう!

新宮市 (定数1人)

濱口太史 (はまぐち たいし)

自民 農

豊富な資源を活かし、体験・滞在型観光へ!

西牟婁郡 (定数2人)

秋月史成 (あきづき ふみなり)

自民 経

一流の田舎創りを目指します

高田由一 (たかだ よしかず)

共産 農

みなさんの声を届けるため、はりきってます

東牟婁郡 (定数2人)

谷洋一 (たに よういち)

自民 農

元気和歌山! 頑張れ紀南! とびたて熊野!

佐藤武治 (さとう たけじ)

自民 文

未来ある子どものために!

和歌山市 (定数15人)

岩井 弘次
いわい ひろつぐ
公明 建

知恩報恩徹して公僕、
小さな「声」を大切に



森 礼子
もり れいこ
自民 農

皆様の声を大切に、
和歌山を盛り上げます。



中 拓哉
なか たくや
公明 建

世の中の不幸をなくす
なかなか頑張る中拓哉



議員の

あなたのまちの議員

多田 純一
ただ じゅんいち
公明 総

麗しき「令和」新時代
県民の皆さまと共に!



長坂 隆司
ながさか たかし
改新 農

わかやまは、日本人の心の
ふるさとです。



山下 直也
やました なおや
自民 経

皆様からいただいた
「声」を力に頑張ります!



井出 益弘
いで ますひろ
自民 経

河川災害被害早期根絶
安心な子育て環境整備



尾崎 太郎
おさき たろう
自民 総

男子厨房に入りて悪戦苦闘。
味は折り紙付き?



藤本 眞利子
ふじもと まりこ
改新 文

チルドレンファーストに
全力投球。



林 隆一
はやし りゅういち
維新 福

皆様の声を県政へ、
一生懸命に頑張ります!



奥村 規子
おくむら のりこ
共産 福

憲法生かし、
いのちとくらし最優先の
県政を



宇治田 栄蔵
うじた えいぞう
自民 建

強い子を育てるとともに、
武道振興に努めます



新島 雄
にいじま たけし
自民 福

教育力・観光力・文化力で
元気な和歌山に!



片桐 章浩
かたぎり あさひろ
改新 建

和歌山県をもっと熱く、
もっと元気に!



浦口 高典
うらぐち こうてん
改新 福

健康長寿
日本一わかやま!
実現へ一直線!!



海南市・海草郡 (定数3人)

尾崎 要二
おさき ようじ
自民 経

いつも
全力投球!



中西 徹
なかにし とおる
無会 農

一生懸命!!



藤山 将材
ふじやま まさき
自民 文

地方創生に向けて
まっしぐら



岩出市 (定数2人)

川畑 哲哉
かわばた てつや
自民 総

いつも夢と希望で
お腹いっぱいです。



有田市 (定数1人)

玉木 久登
たまき ひさと
自民 福


県民の皆さんの想いを
繋いで参ります!



有田郡 (定数2人)


吉井 和視
よしい かずみ
自民 建

地方が元気になる
まちづくりを!



山家 敏宏
やまが としひろ
自民 経

目指します!
和歌山を住みたい県No1に



北山 慎一
きたやま しんいち
自民 福

笑顔あふれる
和歌山に!



県議会のしくみ

県議会は、県民のみならずが選んだ代表者である議員が、県政を進める上での重要な事項を審議し、決定する「議決機関」です。

それに対して、知事をはじめとする「執行機関」は、県議会の決定に沿って実際に仕事を進めていくところであり、2つの機関は、それぞれの権限と役割が区分され、県政を運営するための両輪となっています。

近年、地方分権が進む変革期にあって、議員自らも意見書・決議案が一層重要になっており、議員自らも意見書・決議案等の提出にとどまらず、政策実現のために条例の立案に取り組むなど、時代に適応した活動をしています。



議会運営委員会 (定数12人)

(令和元年5月17日選任・就任)
※図書委員会委員を兼任

議会の運営に関する事項や議会の会議規則、委員会条例に関する事項等について調査審議します。

◎濱口 太史	◎吉井 和視	◎尾崎 太郎
○鈴木 太雄	◎谷 洋一	◎谷口 和樹
◎井出 益弘	◎山下 直也	◎高田 由一
◎富安 民浩	◎坂本 登	◎中 拓哉

審議内容

- 本会議の進め方
- 意見書・決議案 など

常任委員会 (令和元年5月21日選任・就任)					
総務委員会 (定数7人) ◎川畑 哲哉 ○多田 純一 岸本 健 鈴木 太雄 尾崎 太郎 楠本 文郎 玄素 彰人 審議内容 ●県財政 ●危機管理 ●文化振興 など 所管する部局 知事室・総務部・企画部・会計管理者・選挙管理委員会・人事委員会・監査委員など	福祉環境委員会 (定数7人) ◎玉木 久登 ○北山 慎一 岩田 弘彦 新島 雄 浦口 高典 奥村 規子 林 隆一 審議内容 ●福祉・子育て ●高齢者・障害者施設 ●産業廃棄物対策 など 所管する部局 環境生活部・福祉保健部	経済警察委員会 (定数7人) ◎秋月 史成 ○山家 敏宏 井出 益弘 尾崎 要二 山下 直也 谷口 和樹 岩井 弘次 審議内容 ●観光 ●産業と雇用 ●エネルギー ●交通安全と治安 など 所管する部局 商工観光労働部 公安委員会・労働委員会	農林水産委員会 (定数7人) ◎高田 由一 ○鈴木 徳久 森 礼子 濱口 太史 谷 洋一 長坂 隆司 中西 徹 審議内容 ●農業・林業・水産業の振興 など 所管する部局 農林水産部 海区漁業調整委員会 内水面漁場管理委員会	建設委員会 (定数7人) ◎堀 龍雄 ○片桐 章浩 中本 浩精 宇治田栄蔵 富安 民浩 吉井 和視 中 拓哉 審議内容 ●道路網・港湾設備 ●治水・砂防事業 ●都市政策・公園・建築 など 所管する部局 県土整備部・収用委員会	文教委員会 (定数7人) ◎藤本真利子 ○佐藤 武治 藤山 将材 中西 峰雄 山田 正彦 坂本 登 杉山 俊雄 審議内容 ●学校教育 ●生涯学習・文化財 ●スポーツ振興 など 所管する部局 教育委員会

◎委員長 ○副委員長

県議会の仕事

県議会は、法令により多くの権限が与えられています。それにより県政の重要な事項を審議し、進むべき方向を決定する役割もつています。主な仕事(権限)は、次のとおりです。

議決

条例の制定・改正・廃止、予算の成立、決算の認定、主要な契約の締結など、県政の重要な事項は、県議会の議決が必要です。

選挙

議長・副議長・選挙管理委員会委員などを選挙します。

同意

知事が選任・任命する副知事及び各種委員など県政の重要な職務に就く人の人事については、県議会の同意が必要です。

意見書提出・決議

県民の利益に関する事項について、関係する行政機関や国会に意見書を提出したり、時の社会問題等についての議会の意思を明らかにするため決議を行います。

請願の審査・陳情の受理

県民からの意見や要望を受理します。なお、請願については審査し、その内容が県政にとって有益なときは採択し、知事や関係機関に送付して、その処理の経過及び結果報告を求めます。

調査・検査

県の仕事に適正に行われているかどうか調査・検査します。必要に応じて、関係者から説明・意見を聴取したり、出頭・証言・記録の提出を求めたりします。

議案を議決するまでの流れ

議案は、本会議で質疑されたのち関係委員会に付託され、十分に審議された上で本会議で議決します。

議会で議決する議案の主なもの

条例	予算
県で定める法のことで、議会の議決を得て制定します。条例には県民の権利や義務に関するもの、県政の運営に関するものなどがあり、知事提出のものと議員提出のものがあります。	知事から提出された1年間の収入(歳入)と支出(歳出)の見積額のことで、議会で可決された予算をもとに各種の施策を実施します。

本会議

開会 議長が会議を開きます。

議案上程 知事または議員が会議の議題(議案)を提出します。

議案説明 提出者が議案について説明します。

質疑 議員が質問をして、知事または関係部長などが答えます。

委員会付託 提出された議案などを詳しく調べるため、委員会に審査を付託します。

委員会

付託議案調査 説明聴取・質疑・採決

付託された議案などを十分に調査した上で、委員会として賛成か反対かの意思を決めます。(修正案を提出することもあります。)

本会議

委員長報告 委員会での審議が終わると、再び本会議を開き、委員会で決まった審査結果を報告します。

討論 委員長報告の後、議案について賛成か反対かの意見を述べます。

採決 議案が十分に審議されると、議長は出席議員に対して賛成か反対かを問い、通常は、出席議員の過半数で可否を決めます。

閉会 すべての議案の採決が終われば、議長が閉会の宣告をします。採決の結果、知事(執行機関)が実施するものは議長から知事へ通知されます。これをもとにして、知事(執行機関)は仕事を進めていきます。

特別委員会

(令和元年5月21日選任・就任)

防災・国土強靱化対策特別委員会 (定数11人)	人権・少子高齢化問題等対策特別委員会 (定数10人)	行政改革・基本計画等に関する特別委員会 (定数10人)	半島振興・地方創生対策特別委員会 (定数11人)	予算特別委員会 (定数20人)
防災、減災、迅速な復旧・復興等諸般の災害に関する施策について調査審議します。	人権、少子高齢化問題等に関する施策について調査審議します。	行政改革、県行政に係る基本計画等及び関西広域連合について調査審議します。	半島地域の振興対策及び地方創生に関する施策について調査審議します。	県の予算を総合的に審議します。
◎井出 益弘 ○中本 浩精 堀 龍雄 森 礼子 濱口 太史 尾崎 要二 富安 民浩 坂本 登 長坂 隆司 奥村 規子 多田 純一	◎吉井 和視 ○藤本眞利子 藤山 将材 岸本 健 北山 慎一 玉木 久登 山下 直也 杉山 俊雄 中西 徹 林 隆一	◎新島 雄 ○中 拓哉 鈴木 徳久 山家 敏宏 鈴木 太雄 岩田 弘彦 尾崎 太郎 浦口 高典 楠本 文郎 玄素 彰人	◎宇治田栄蔵 ○谷口 和樹 中西 峰雄 秋月 史成 川畑 哲哉 谷 洋一 佐藤 武治 山田 正彦 片桐 章浩 高田 由一 岩井 弘次	◎坂本 登 ○濱口 太史 中本 浩精 堀 龍雄 藤山 将材 中西 峰雄 秋月 史成 川畑 哲哉 玉木 久登 鈴木 太雄 岩田 弘彦 山下 直也 尾崎 太郎 谷口 和樹 藤本眞利子 長坂 隆司 高田 由一 奥村 規子 多田 純一 中西 徹
審議内容 ●地震・津波対策 ●土砂災害対策 など	審議内容 ●人権問題対策 ●少子高齢化対策 など	審議内容 ●行財政改革 ●関西広域連合 など	審議内容 ●半島振興 ●地方創生 など	審議内容 ●一般会計予算 ●特別会計予算 など

Topics 議会活動の紹介

議員初総会・5月臨時会を開催

4月7日に執行された和歌山県議会議員一般選挙において当選した議員により、5月7日に議員初総会が本会議場で開催され、新議員の紹介や会派結成状況の報告、5月臨時会に向けての世話人会委員の選任などが行われました。

また、5月16日から21日までの日程で5月臨時会が開催され、正副議長の選挙や各委員会の委員選任など新議会の構成を決定するとともに、知事から条例議案1件、監査委員の選任同意議案2件、知事専決処分報告2件及び諮問1件の計6件の提案を受け、全案件を可決したほか、「北朝鮮による拉致被害者全員の即時帰国を求める意見書」を可決しました。



天皇陛下の御即位に慶祝の意を表し、賀詞の奉呈を決議

賀詞

天皇陛下におかせられましたことこのたび
 風薫る佳き日に
 御即位あそばされましたことは誠に慶賀にたえないところでありますここに和歌山県議会は
 和歌山県民を代表して
 令和の世が幾久しく続きますことをお祈りするとともに
 謹んでお祝いを申し上げます

令和元年六月二十七日 和歌山県議会

関西広域連合議会7月臨時会

7月7日(日)、関西広域連合議会7月臨時会が兵庫県議会議場(神戸市)で開催され、本県議会からは、岩田弘彦議員、浦口高典議員、奥村規子議員の3名が出席しました。

本会議においては、岩田弘彦議員が「東京一極集中の是正における関西の役割」などについて質問し、その中で、「東京一極集中は、経済面で地方を消滅させるだけでなく、集まった若者の出生率を下げ、日本全体の人口を減少させることでもある。海外では、このような一極集中による弊害を防ぐため、「政治経済分離型」機能分散型など様々な取組が行われているが、日本の将来のため、大都市圏京阪神を有する関西の役割についてどう考えるか」とたずねました。

本質問に対し、井戸連合長(兵庫県知事)から、「江戸時代をみても、政治の都「江戸」と経済の都「大坂」というように、



岩田議員の質問項目

- 1 東京一極集中の是正における関西の役割について
- 2 大阪・関西万博を起爆剤とした今後の戦略
 (1)関西の広域交通インフラについて
 (2)「第5世代移動通信システム(5G)」について
 (3)先進的産業・リーディングカンパニーの関西への拠点化
 (4)宇宙関連産業の関西への集積について

本県選出の関西広域連合議会議員

本県議会5月臨時会において、4名の議員が関西広域連合議会議員として選出され、現在、本会議や常任委員会など、毎月議会活動を行っています。

なお、井出益弘議員が理事に就任するとともに、7月7日に開催された委員会において、浦口高典議員が総務常任委員会副委員長に選任されました。



浦口高典議員



井出益弘議員



奥村規子議員



岩田弘彦議員

Information

県議会からのお知らせ

テレビ・ラジオ放送

定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

テレビ テレビ和歌山(WTV)

県議会だより(予定)

開会、質問、閉会日の22時30分から25分間放送
 (9月定例会の放送 9/10、17~20、27)

県議会手話だより(予定)

閉会日の約1週間後に、22時30分から30分間放送
 (9月定例会の放送10/7)

ラジオ 和歌山放送(WBS)

県議会ダイジェスト(予定)

開会、質問、閉会日の21時30分から15~30分間
 放送(9月定例会の放送 9/10、17~20、27)

県議会では、虚礼を廃止した議員活動を行っていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

県議会ホームページ

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/cms/www/>

和歌山県議会

- 県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。
- 議会開会中は、質問など本会議場での模様を生中継しています。また、この中継録画やテレビ広報番組の録画をいつでも見ることができます。

「点字版・CD版」の案内

本紙の点字版、CD版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。

傍聴してみませんか

- 本会議は、申込みなしで傍聴できます。
- 委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

令和元年9月定例会 会期日程(予定)

本会議	9月10日(火)
本会議(質問)	9月17日(火)~20日(金)
常任委員会	9月24日(火)・25日(水)
本会議	9月26日(木)・27日(金)

※手話通訳者・要約筆記者をご希望の方は、事前に議会事務局までお申し込み下さい。ただし、申込日によっては、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。